



自ら学ぶ力を家庭とともに！～「家庭学習の手引き」の作成～

4月の学校だよりでもお伝えしました通り、本校では子どもたちが自ら考え、行動する「主体的な学び」の姿勢を高める教育活動に取り組んでおります。その達成に向け、以下の3つの柱を大切に日々の指導を進めております。

- ①関わりながら学ぶ授業の確立：子どもたちが主体となって対話し、考えを共有しながら互いに学びを深め合う授業スタイルを定着させます。
- ②学校図書館の活用：自らの興味・関心を掘り下げ、図書や資料を使って「調べる楽しさ」や探究心を育む授業を展開します。
- ③家庭学習の充実：「やらされる宿題」から脱却し、子どもたちが自ら目標を持って意欲的に取り組めるよう支援します。

この3つの中でも、「③家庭学習の充実」につきましては、「家庭でどのように主体的な学びを進めればよいのか」と、子どもたちやご家庭でも疑問や迷いをお持ちのことと思います。そこで本校では、ご家庭での学びをより具体的にサポートするため、このたび「家庭学習の手引き」を作成いたしました。



■「家庭学習の手引き」のポイント

- 発達段階に合わせた構成：発達段階に応じた学びを促すため、「低学年用（1～3年生）」と「高学年用（4～6年生）」の2種類を作成しました。
- 具体的で実践しやすい内容：毎日の宿題で気をつけるポイントのほか、「自分でテーマを決めて行う自主学習」の具体例などを分かりやすく掲載しています。

10月中には、各学級担任より子どもたちへ「家庭学習の手引き」を配布し、クラスで具体的な学習の進め方について説明を行います。

ぜひご家庭でもお子様と一緒に一読いただき、「今日はどんな学習に挑戦してみる？」といった温かい声かけと励ましをお願い申し上げます。学校と家庭が連携し、子どもたちの自立した学びの第一歩を共に支えてまいりましょう。

身につけよう！自律した学び～6年生の「自主学習ノート」から～

本校では、現在5、6年生が日々の宿題に加えて「自主学習」に取り組んでいます。表面でご紹介した自主学習には決まった形はありません。子どもたちのノートを開いてみると、一人ひとりが自分に必要な学びを考え、工夫を凝らして取り組んでいる姿が浮かび上がってきます。例えば・・・

☆授業の復習・要点まとめ・・・今、授業で学んでいる重要なポイントや、忘れやすい箇所を自分なりに整理してノートに分かりやすくまとめています。

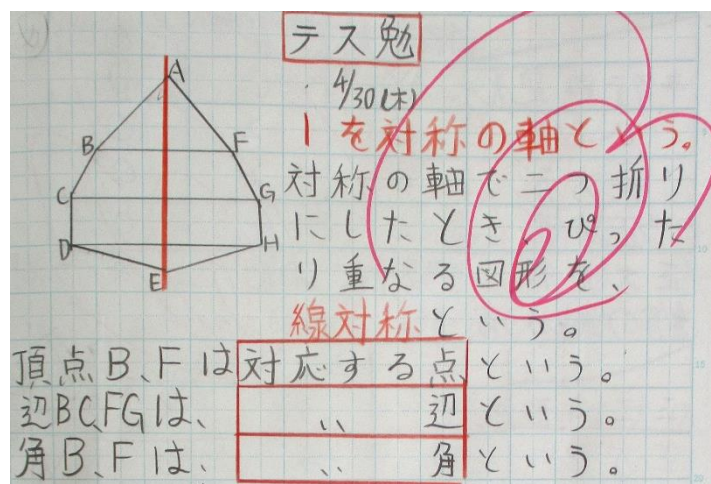
☆テスト前の計画的な学習・・・単元テストや確認テストが近づくと、苦手な問題を繰り返し解き直すなど、目標に向けたテスト対策を行っています。

☆自分の「好き・興味」を深める探究・・・ニュースで気になった話題や自分の趣味、疑問に思ったことを自主的に調べ上げ、図や文章で伸び伸びと表現しています。

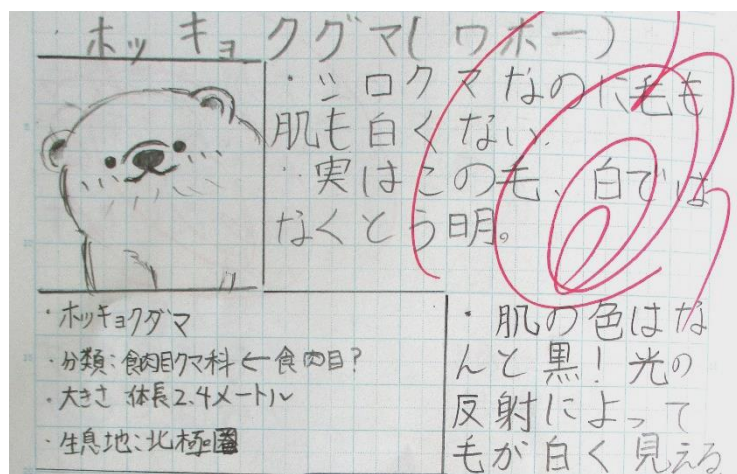
子どもたちの自主学習ノートには、一人ひとりの個性や「もっと知りたい！」という探究心が溢れていて、見ている側もワクワクさせられます。自ら課題を見つけ、学びを深める力は、これから先も子どもたちの大きな財産となります。これからも「自ら学ぼうとする子」の成長を、ご家庭と共に温かく見守り、励ましていきたいと思います。

③ $\frac{4}{5} \div 2 = \frac{4}{5} \times \frac{1}{2} = \frac{4}{10} = \frac{2}{5}$ これもある
 ④ $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{8}{15}$ 長い
 約分あるやつは約分とちゃうで

算数の分数の計算です。どうすれば、速く、簡単に計算できるか、ポイントが書いてあるのが素晴らしい！



算数のテスト勉強です。大切なところは、赤色で書いたり、四角で囲ったりして工夫しています。



動物の生態に興味をもって、分類や大きさ、生息地などを詳しく調べています。かわいいイラスト入りなのもいいですね！